

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	楊 川 Yang Chuan
職名	准教授	E-mail	yang@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2008(平成20)年3月	九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻修士課程修了 修士(教育学)
2011(平成23)年3月	九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻博士後期課程単位取得満期退学
2014(平成26)年3月	博士(教育学)(九州大学人環博甲第315号)

■ 主な職歴

2010(平成22)年4月	島根大学外国語教育センター特別嘱託講師(2012年8月まで)
2012(平成24)年9月	九州大学大学院人間環境学研究院学術協力研究員(2016年3月まで)
2014(平成26)年4月	長崎県立大学経済学部非常勤講師(2015年3月まで)
2015(平成27)年4月	九州共立大学共通教育センター非常勤講師(2017年3月まで)
2016(平成28)年4月	九州国際大学経済学部特任准教授(2017年3月まで)
2017(平成29)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

- 学部：教職概論、教育制度論、特別活動及び総合的な学習の時間の指導法、教育経営論、教育方法論(教育課程の意義及び編成の方法を含む)、教育実習事前事後指導、教職実践演習、教育学、入門セミナー1、入門セミナー2

■ 教育上の特記事項

教科書・教材：

- 『標準中国語 読解力UP編』朝日出版社、平成24年1月(共著者：王安、王欣、孫樹林)。
- 『中国語入門・初級テキスト 佳縁漢語』朝日出版社、平成26年4月(共著者：孫樹林、王欣、王安、岡村宏章、丁雷)。

- 『新訂版 教育法規エッセンス—教職を志す人のために—』花書院、平成27年9月（元兼正浩監修、共著者：佐藤晋平、波多江俊介、畑中大路、日高和美、清水良彦、金子研太、梶原健二、雪丸武彦）。
- 『新訂版 特別活動エッセンス—望ましい人間関係づくりのために—』花書院、平成30年10月（元兼正浩監修、共著者：鄭修娟、雪丸武彦、木村栞太、小林昇光、清水良彦、兼安章子、畑中大路、小鉢拓、柳川優希、寺園康秀、大竹晋吾、波多江俊介、原北祥悟、柴田里彩、日高和美、金子研太、申芸花、殷爽）
- 『教育課程エッセンス—新学習指導要領を読み解くために—』花書院、令和元年10月（元兼正浩監修、共著者：山内絵美理、日高和美、波多江俊介、岩本晃代、木村栞太、殷爽、大竹晋吾、榎景子、金子研太、江口潔、佐喜本 愛、元兼正浩、柴田里彩、畑中大路、原北祥悟、餅井京子、清水良彦、小林昇光、池田竜介、雪丸武彦、泊秀明、鄭修娟、溝上敦子、牧英治郎、吉田安孝、小杉進二、川上具美、垂見直樹、岩永裕次、田代智紀、池田実世、古賀和博、兼安章子、宮崎麻世、武田祐子）
- 『最新版 教育法規エッセンス—教職を志す人のために—』花書院、令和2年10月（元兼正浩監修、共著者：元兼正浩、鄭修娟、大竹晋吾、波多江俊介、畑中大路、日高和美、清水良彦、金子研太、梶原健二、雪丸武彦）

研究活動

■ 研究分野

研究分野	教育行政学、教育経営学
主な研究テーマ	学校管理職の任用・養成システム
キーワード	人事システム、学校管理職、キャリア、女性教員、学校経営

■ 主な著書・論文等

著書	<ul style="list-style-type: none"> ○ (共) 『次世代スクールリーダーのための「校長の専門職基準」』花書院、平成26年、全248頁（担当執筆部分：pp. 70～79）。 ○ (共) 『専門職としての校長の力量形成』花書院、平成28年、全291頁（担当執筆部分：pp. 175～196）。 ○ (単) 『女性教員のキャリア形成—女性学校管理職はどうすれば増えるのか—』晃洋書房、平成30年2月、全178頁。 ○ (共) 『講座 現代の教育経営5 教育経営ハンドブック』学文社、平成30年6月、全169頁（担当執筆部分：pp. 146～147）。
論文	<p>(学術論文)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (単) 「公立小・中学校における女性校長のキャリア形成に関する実証的研究」九州教育学会『九州教育学会研究紀要』（第35巻）平成20年7月（pp. 61～68）査読あり。 ○ (単) 「公立小学校における女性教員のキャリア形成に関する事例分析」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教

育経営学研究紀要』(第11号)平成20年12月(pp.17~26)査読なし。

- (単)「公立小学校女性校長のキャリア形成の促進要因の検討—先進自治体富山県の事例分析—」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』(第12号)平成21年12月(pp.25~33)査読なし。
- (共)「教育課程編成における自由度の変容に関する考察—特別活動の時数の検討を中心に—」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第16号)平成22年6月(pp.103~111)査読あり。
- (単)「学校管理職の任用システムに関する研究—女性教員の管理職への昇任プロセスに着目して—」日本教育制度学会『教育制度学研究』(第17号)平成22年11月(pp.175~189)査読あり。
- (単)「学校経営参画が教員のキャリアに与える影響—女性校長のキャリア形成に着目して—」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第17号)平成23年6月(pp.125~133)査読あり。
- (単)「女性教員の昇任プロセスに関する研究—女性管理職登用の促進政策をめぐって—」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第18号)平成24年6月(pp.113~121)査読あり。
- (共)「教職課程科目における特別活動の指導方法の検討」九州共立大学『九州共立大学研究紀要』第6巻2号、平成28年3月(pp.13~20)。
- (共)「教育方法論におけるICT機器を活用した授業方法の実践—アクティブ・ラーニングの視点から—」九州共立大学『九州共立大学研究紀要』第6巻2号、平成28年3月(pp.21~29)。
- (単)「人事システムが教員のキャリアに与える影響に関する事例研究」九州国際大学教養学会『教養研究』第23巻第2号、平成28年12月(pp.17~39)査読なし。
- (単)「教職課程科目における総合的な学習の時間の指導方法に関する研究—カリキュラム・マネジメントの視点から—」九州国際大学教養学会『教養研究』第23巻第3号、平成29年3月(pp.65~85)査読なし。
- (単)「総合的な学習の時間を中核としたカリキュラム・マネジメントに関する研究—学習指導要領の検討および事例分析を通して—」九州国際大学教養学会『教養研究』第24巻第2号、平成29年12月(pp.35~53)査読なし。

(学位論文)

- 「公立小・中学校女性管理職のキャリア形成に関する研究」九州大学大学院修士課程学位論文、平成20年1月。
- 「公立小学校における女性教員の管理職への昇任及びキャリア形成に関する研究」九州大学大学院博士課程学位論文、平成26年2月。

(依頼論文)

- (単)〈教育制度国内最前線情報〉「校長・教頭等任用制度の全国的動向」日本教育制度学会『教育制度学研究』(第17号)平成22年11月(pp.210~215)。
- (単)〈内外の教育政策動向2010〉「中国の教育政策の動向」日本教育政策学会『日本教育政策学会年報』(第18号)平成23年7月(pp.215~221)。

学会発表

- (単)「公立小・中学校における女性校長のキャリア形成に関する実証的研究」九州教育学会第 59 回大会 (於：琉球大学) 平成 19 年 11 月。
- (単)「女性校長の昇任プロセスに関する研究—北九州市立小・中学校を事例として—」日本教育行政学会第 43 回大会 (於：東京大学) 平成 20 年 10 月。
- (共)「学校評価コンサルテーションの組織的実施手法に関する調査研究」日本教育経営学会第 49 回大会 (於：千葉大学) 平成 21 年 6 月。
- (共)「新学習指導要領実施に伴う教育課程の再編成に関する研究」九州教育学会第 61 回大会 (於：鹿児島大学) 平成 21 年 11 月。
- (共)「教育学研究者による学校支援の可能性～学校評価コンサルテーションの試みとその成果～」九州教育学会第 61 回大会 (於：鹿児島大学) 平成 21 年 11 月。
- (共)「新任校長研修の現状とプログラム開発の可能性—「校長の専門職基準」を手がかりとして」日本教育経営学会第 50 回大会 (於：静岡大学) 平成 22 年 6 月。
- (共)「校長・教頭等任用制度の現状と課題—2010 年全国調査の結果から—」日本教育制度学会第 18 回大会 (於：山梨県立大学) 平成 22 年 11 月。
- (単)「学校管理職の任用システムに関する事例研究—人事行政が女性教員のキャリアに与える影響に着目して—」日本教育行政学会第 49 回大会 (於：東京学芸大学) 平成 26 年 10 月。
- (単)「女性教員の管理職としての力量形成に関する研究—女性教員研修団体への調査を通じて—」日本教育経営学会第 55 回大会 (於：東京大学) 平成 27 年 6 月。
- (単)「女性教員の管理職としての育成の現状と課題—都道府県女性登用施策に着目して—」九州教育学会第 67 回大会 (於：名桜大学) 平成 27 年 12 月。

その他

(雑誌)

- (共)「第 1 特集 校長、副校長・教頭の醍醐味—専門職として魅力あるものにするために 校長、副校長・教頭登用の全国的な傾向と課題」教育開発研究所『教職研修』(通巻第 452 号) 平成 22 年 4 月 (pp. 30～33)。
- (単)「これからの管理職養成、選考・登用、研修を考える 第 9 回 女性管理職をどう増やすか」教育開発研究所『教職研修』(通巻第 532 号) 平成 28 年 12 月 (pp. 96～97)。

(研究ノート)

- (単)「女性学校管理職のキャリア研究の再検討」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』(第 10 号) 平成 19 年 5 月 (pp. 85～94)。
- (単)「教員の管理職としての力量形成に関する研究—女性教員研修団体への調査を通じて—」九州国際大学教養学会『教養研究』第 24 巻第 1 号、平成 29 年 7 月 (pp. 85～103)。

(書評)

- 「書評にお応えして」日本教育制度学会『教育制度学研究 25』東信堂、平

成 30 年 11 月 (pp. 278~282)。

(調査報告書)

- 「北九州市の学校経営への女性参画モデルの構築に関する実証的研究」北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”、『平成 20 年度ジェンダー調査研究支援事業報告書』(研究代表者：楊川) 平成 21 年 3 月 (pp. 1~37、pp. 39~49)。
- 「第 3 部 学校評価コンサルテーションの事例 3-2. 学校評価コンサルテーションの実施事例 事例 1 訪問型コンサルテーション」(高木亮と共著) 九州大学大学院人間環境学研究院 学校評価支援室『学校評価コンサルテーションの組織的実施手法に関する萌芽的調査研究報告書』(研究代表者：八尾坂修) 平成 21 年 3 月 (pp. 36~40)。
- 「第 1 章 研修プログラムの実施と検証」、「第 2 章 全国教育センターの実態調査」、「第 3 章 企業危機管理に関する実態調査」九州大学・福岡県教育センター発行『独立行政法人教員研修センター委嘱事業・教員モデルカリキュラム開発プログラム(平成 20 年度)研究成果報告書』(研究代表者：元兼正浩) 平成 21 年 3 月 (pp. 12~21、pp. 41~45、pp. 73~80)。
- 「北九州市を事例とする「中学校の学校給食完全実施」政策に関する考察」国立教育政策研究所発行『論集 都市の教育政策と教育行政(都市の教育政策と教育行政の在り方に関する調査研究報告書)』(研究代表者：本多正人) 平成 22 年 3 月 (pp. 153~167)。
- 「序章 プログラムの枠組」、「第 1 章 研修プログラムの実施と検証」、「第 2 章 新任校長研修ニーズ調査・インタビュー調査」九州大学・北九州市教育委員会発行『独立行政法人教員研究センター委託事業・教員研修モデルカリキュラム開発プログラム(平成 21 年度)研究成果報告書』(研究代表者：元兼正浩) 平成 22 年 3 月 (pp. 1~9、pp. 16~19、pp. 64~70、pp. 137~141)。
- 「第 1 章 校長・教頭任用制度の実態調査」九州大学大学院人間環境学研究院教育法制論研究室『科研研究費「大学と教育委員会の協働による校長人事・養成システムの構築に関する実証的研究」研究成果報告書』(研究代表者：元兼正浩) 平成 23 年 3 月 (pp. 5~21)。
- 「第 I 部 第 1 章 第 2 節 校長の専門職基準 2「教育活動の質を高めるための協力体制と風土づくり」の批判的検討」九州大学大学院人間環境学研究院(教育学部門)教育法制論研究室『科学研究費研究成果中間報告書—教育行政の費用効果分析の可能性及び「校長の専門職基準」の再検討—』(研究代表者：元兼正浩) 平成 25 年 5 月 (pp. 7~9)。
- 「女性教員の管理職としての育成の現状と課題—都道府県女性登用施策に着目して—」『「校長の専門職基準」を踏まえたスクールリーダー教育の可能性』(平成 25 年度~平成 27 年度科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書)(研究代表者：牛渡淳) 平成 28 年 3 月。

(活動紹介)

- (単)「福岡県小学校校長会との連携事業と県下小学校データの分析—女性管理職の割合からみる県管理職登用状況」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室/教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』(第 11 号) 平成 20 年 12 月 (pp. 59~62)。

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

九州教育経営学会、九州教育学会、日本教育経営学会、日本教育行政学会、日本教育政策学会、日本教育制度学会、日本教育学会
--

■ 受賞等

2011(平成 23)年 6 月	日本教育経営学会平成 23 年度実践研究賞（元兼正浩氏、雪丸武彦氏、金子研太氏、清水良彦氏、波多江俊介氏、畑中大路氏、前田晴男氏、山下顕史氏、李昱輝氏と共同受賞）研究課題：「校長の専門職基準」を活用した新任校長研修プログラムの共同開発
2011(平成 23)年 9 月	平成 23 年度島根大学優良教育実践表彰受賞
2012(平成 24)年 6 月	平成 24 年度島根大学優良教育実践表彰受賞

■ 研究助成金による研究

○ 科学研究費・基盤研究 (C) 課題番号：20530738、課題名：大学と教育委員会の協働による校長人事・養成システムの構築に関する実証的研究（連携研究者、研究代表者：元兼正浩）（平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月）
○ 北九州市立男女共同参画センター ‘ムーブ’、平成 20 年度ジェンダー問題調査・研究支援事業助成金（研究代表者：楊川）、課題名：北九州市の学校経営への女性参画モデルの構築に関する実証的研究（平成 20 年 6 月～平成 21 年 6 月）
○ 九州大学男女共同参画推進室、平成 22 年度ジェンダー研究に取り組む学生への研究助成プログラム研究助成金、課題名：公立小・中学校の男女教員のライフストーリー研究（平成 22 年 10 月～平成 23 年 10 月）
○ 科学研究費・若手研究 (B) 課題番号 25870500、課題名：学校管理職の任用システムの実証的研究—ジェンダーの視点から—（研究代表者：楊川）（平成 25 年 4 月～平成 28 年 3 月）
○ 公益財団法人ヒロセ国際奨学財団、平成 27 年度研究助成金（研究代表者：楊川）、課題名：学校管理職の力量形成と専門性の向上に関する実証的研究（平成 27 年 12 月～令和 4 年 3 月）
○ 平成 29 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）「学術図書」

社会における活動等

○ 福岡市立壱岐中学校 中国文化ゲストティーチャー（平成 18 年 11 月～平成 22 年 3 月）
○ （財）福岡国際交流協会 中国語通訳（平成 19 年 4 月～平成 20 年 3 月）
○ 福岡県豊前市立大村小学校 中国文化ゲストティーチャー（平成 20 年 11 月）

- 北九州市の市民、教員等に対する研究成果の公開・報告（平成 21 年 7 月 19 日）
- 北九州市教育委員会における小中一貫教育検討会議構成員（令和 2 年 10 月～令和 4 年 3 月）

大学運営活動等

- 教育情報ネットワークセンター運営委員会委員（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）
- 教職課程委員会委員（平成 29 年 4 月～現在に至る）